舞い上がれ
社会を変える
みんなの力
休眠預金を活用した事業です

知って、学んで、地域のために
休眠預金等活用制度説明会

休眠預金等活用制度は、行政の対応だけでは解決が難しい社会課題の解決のための制度です。
説明会では、制度の趣旨や流れ、実際の活用事例など、わかりやすくご紹介します。
地域の未来を一緒に考える機会として、本制度に関心や興味をお持ちの方はぜひご参加ください。

11/10（火）

開場 13:00
2026 年
13:30-15:30

愛媛県庁第二別館 1 階 E:N BASE（E:N STAGE）

愛媛県松山市一番町 4 丁目 4-2

［会場参加・オンライン参加］ 13:30-15:00
・休眠預金等活用制度とは
・事例紹介：他地域事例および特定非営利活動法人 U.grandma Japan（宇和島市）事例の紹介
・2026 年度これから募集される公募情報

［会場参加］ 15:00～
・交流会・質問会（30 分）
・個別相談会（事前申込み）

［オンライン参加］ 15:00～
・質問会（自由参加）

参加無料・ハイブリット開催 ［要申込み］
※会場参加定員 70 名＋オンライン参加定員なし

説明会参加は左記二次元コードからお申し込みください。
オンライン参加の方には後日 ZoomURL を送信いたします。
申込締切：2026 年 11 月 6 日（金）

主催／一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）共催／愛媛県　お問合せ先／ kenminseikatsu@pref.ehime.lg.jp

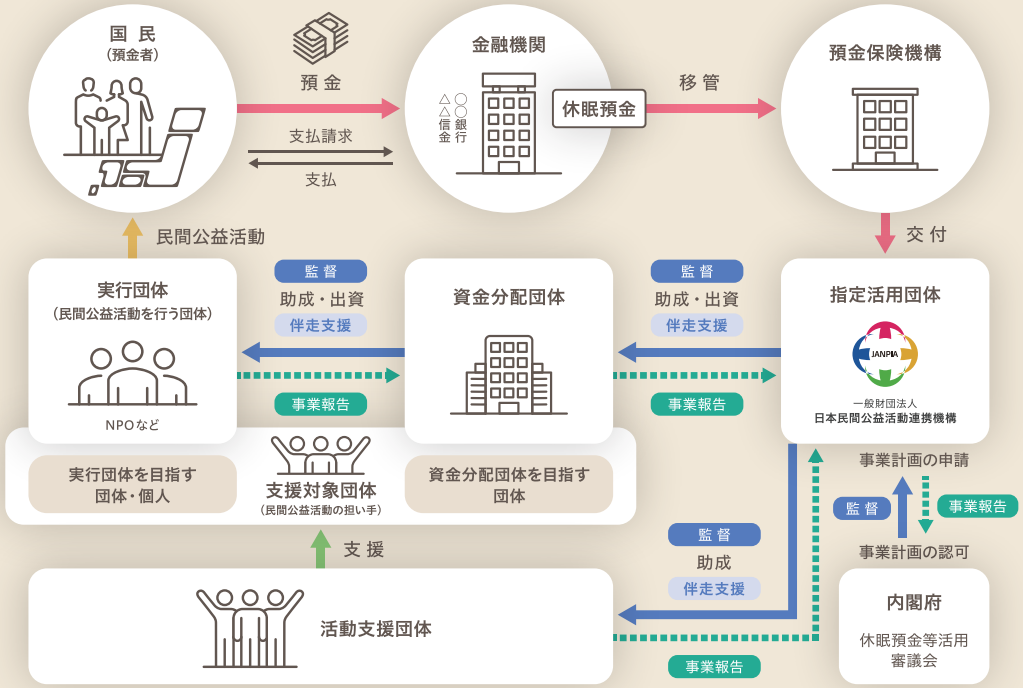
休眠預金を、社会のために。

休眠預金活用事業

舞い上がれ
社会を変える
みんなの力
休眠預金を活用した事業です

休眠預金等を活用した助成や出資を通じ、行政の対応だけでは解決が難しい領域で社会課題解決に取り組む民間団体の活動やその担い手の育成を支援しています。

休眠預金活用の事業イメージ



「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」(休眠預金等活用法)に基づき、2009年1月1日以降の取引から10年以上、その後の取引のない預金等(休眠預金等)を、預金者等に払い戻す努力を尽くした上で、その残りを社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度が2019年度から始まりました。

支援の対象となる3つの優先すべき社会課題の領域

1. 子ども及び若者の支援に係る活動
2. 日常生活または社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動
3. 地域社会における活力の低下、その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動

本事業では、民間団体による活動の促進に向け、助成・出資による資金支援とともに、事業運営・組織基盤強化についての伴走支援も提供します。これにより、多様な事業モデルの創出が促進され、ひいては自律的・持続的な社会課題解決の仕組みの構築を目指します!

もっと詳しく知りたい方は下記のサイトをご覧ください

休眠預金活用について

休眠預金活用プラットフォーム

休眠預金活用事業に関わる様々な情報を得ることができ、社会の諸課題の解決にチャレンジし続ける担い手の皆さまを双方向につなぐサイトです。
JANPIAが実施する公募情報も掲載されています。

公募について

助成・出資の公募一覧(実行団体・支援対象団体の公募一覧)

社会課題解決を目指す団体・組織向けの助成金・出資・活動支援の公募情報を掲載しています。
※公募情報は常に更新されています。

内閣府 Cabinet Office
休眠預金等活用担当室

JANPIA
一般財団法人 日本民間公益活動連携機構